

千葉市スポーツ施設指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 令和3年4月1日～令和7年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市高洲スポーツセンター 他8施設
条例上の設置目的	体育・スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	プール、体育館、多目的グラウンドなどスポーツ・レクリエーションを通じて、健康増進を図ること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	快適なスポーツ・レクリエーションの場を提供すること。 各種スポーツの普及、健康増進に関する契機となる事業を企画・実施すること。
制度導入により見込まれる効果	「市民サービスの充実」による利用者満足度の向上、利用促進、広報プロモーション活動による利用者の増加、スポーツ教室・イベントの開催によるスポーツ振興の促進、地域コミュニティの形成、「管理経費の縮減」による財政負担の軽減等。
指定管理者名	スポーツクラブNAS株式会社
構成団体 (共同事業体の場合)	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年)
所管課	市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

2 成果指標等の推移

(1) 年間施設利用者数(成果指標1)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
実績値	432,638人	469,860人	465,714人	488,562人	1,856,774人
数値目標※	570,000人 (500,000人)	570,000人 (500,000人)	570,000人 (500,000人)	570,000人 (500,000人)	2,280,000人 (2,000,000人)
達成率	75.9% (86.5%)	82.4% (94.0%)	81.7% (93.1%)	85.7% (97.7%)	81.4% (92.8%)

(2) 各種教室・講座の開催(成果指標2)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
実績値	195教室	180教室	214教室	201教室	790教室
数値目標※	120教室 (120教室)	130教室 (120教室)	140教室 (120教室)	145教室 (120教室)	535教室 (480教室)
達成率	162.5% (162.5%)	94.7% (150.0%)	110.5% (178.3%)	138.6% (167.5%)	147.7% (164.6%)

(2) 成果指標以外の利用状況を示す指標

なし

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
必須業務	指定管理料	実績	283,775	258,540	240,286	240,689	1,023,290
		計画	279,436	258,540	240,286	240,689	1,018,951
	利用料金	実績	67,241	72,218	74,974	77,065	291,498
		計画	67,180	84,360	81,846	83,227	316,613
	その他	実績	0	0	0	0	0
		計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	351,016	330,758	315,260	317,754	1,314,788
		計画	346,616	342,900	322,132	323,916	1,335,564
	支出	実績	339,434	332,272	300,116	306,325	1,278,147
		計画	346,616	342,900	322,132	323,916	1,335,564
収支	実績	11,582	△ 1,514	15,144	11,429	36,641	
自主事業	収入	実績	22,456	24,648	27,236	25,716	100,056
		計画	26,512	34,900	35,267	35,614	132,293
	支出	実績	18,794	18,505	18,435	19,047	74,781
		計画	18,964	24,930	25,116	25,376	94,386
収支	実績	3,662	6,143	8,801	6,669	25,275	
総収入		実績	373,472	355,406	342,496	343,470	1,414,844
総支出		実績	358,228	350,777	318,551	325,372	1,352,928
総収支		実績	15,244	4,629	23,945	18,098	61,916
利益の還元額		実績	0	0	0	0	0
利益還元の内容			総収入－総支出が総収入の10%を超える場合には、【(総収入－総支出)－(総収入×10%)】÷2した額を市に還元する。				

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	教室開催数は目標を達成している。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	提案額と同額（新型コロナウイルス感染症に係る営業支援金を除く）
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められる。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められる。
(2) 施設の維持管理業務	B	提案修繕を行うなど、積極的に施設の保守管理に努めている。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	B	営業時間の延長等、利用促進を図っている。
(2) 利用者サービスの充実	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められる。
(3) 施設における事業の実施	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められる。
6 その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	C	概ね、管理運営の基準に定める水準を満たしていると認められる。

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

コロナ禍で一時大幅に減少した利用者数は令和4年度以降、着実に回復している。また、指定管理者が行った独自の減免や営業時間の延長、積極的な修繕等により施設の利用促進も図られており、良好な管理運営が行われていると判断した。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

指定管理者の努力もあり、令和6年度の利用者数はコロナ禍前の水準までほぼ回復している。今後は、社会の高齢化の進展に伴い、利用者層も必然的に高齢の方が増加すると考えられる。スポーツ施設として、その点に十分に配慮する一方で引続きスポーツの機会の提供を幅広く行っていく必要がある。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア 市の作成した総合評価案の妥当性について
市の作成した総合評価案の内容は妥当であると判断される。

イ 指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について
市民の健康増進を図る市の目的において当初見込んでいた効果は概ね達成できたことから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。